

第3期座間味村 人口ビジョン・総合戦略【概要版】

(2026年度～2031年度)



【基本目標】

基本目標「ざ」 むらづくり
「座間味村ならではの」の個性を活かした取組みで地域の活力を増大
基本目標「ま」 しごと
「また訪れたい」「ここに住みたい」と思える村づくりを進め、賑わいを将来に渡って続けていく
基本目標「み」 出産・子育て・教育
みんなで子育てを支え、若い世代の出産・子育て・教育の希望をかなえるとともに、生涯にわたり学びの機会を提供し、地域文化の理解を深め、むらの未来を支える”人”の育成をむら一体で行う

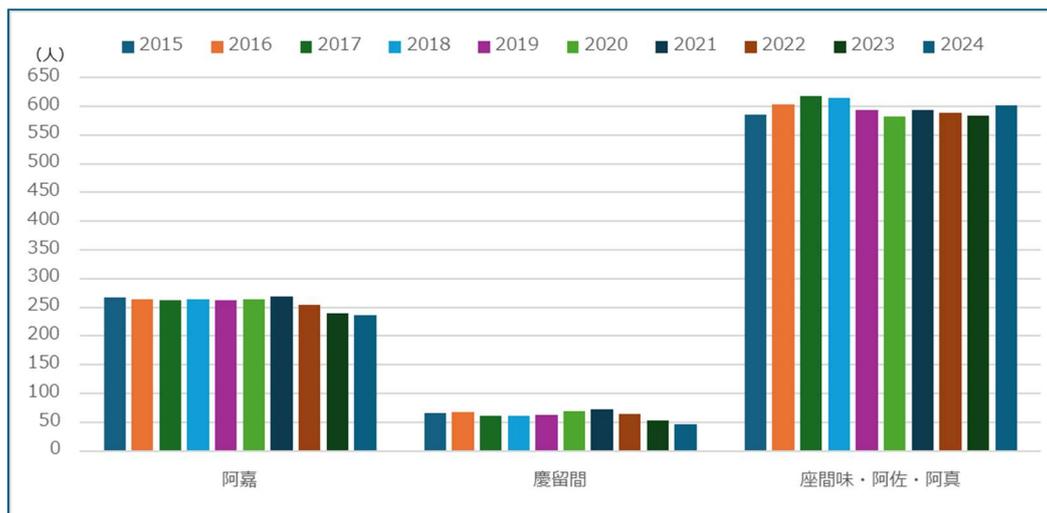
2026年1月
座間味村

座間味村人口ビジョン

1. 人口の推移（住民基本台帳字別の人口推移）

過去10年にわたる各字の人口の推移をみると、全体的に増減を繰り返しながら、概ね横ばいに推移しています。座間味島（座間味・阿佐・阿真）においては、直近（2024年）の人口は増加しています。

【過去10年の字別人口の推移】



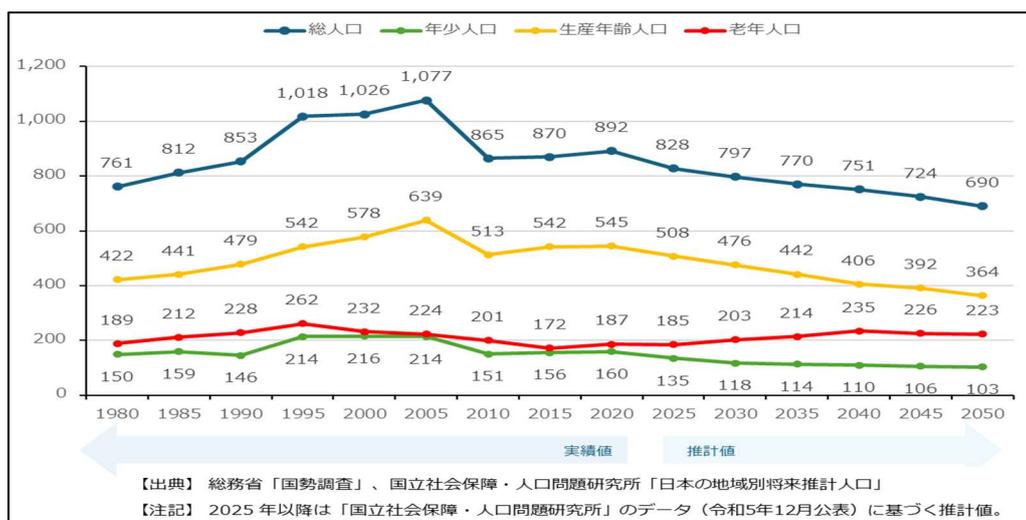
資料：住民基本台帳より作成

2. 人口推移と将来推計

国勢調査による本村の人口推移をみると1980年の761人から2005年には1,077人まで増加しましたが、2010年以降は減少傾向にあります。

社人研の推計では、現状のままで行くと2050年までに、総人口は690人に減少すると推計されています。

【国勢調査人口と将来推計】



資料：地域経済分析システム（RESAS（リーサス））

3. 第2期座間味村人口ビジョンの達成状況

【第2人口ビジョン】

2060年まで、総人口800人超の水準を維持する。

【2025年の実績値が住民基本台帳ベース】

(年齢構成)	基準値 (2015年実績)	目標値 (2060年)	2025年時点の 目標値	2025年時点の実績値 (2025年10月1日基準)
全体	870人	811人	830人	856人 (住民基本台帳人口)
年少人口	156人	104人	115人	119人
生産年齢人口	542人	460人	514人	534人
高齢人口	172人	247人	201人	203人

【2025年の実績値が国勢調査ベース】

人口構造 (年齢構成)	基準値 (2015年実績)	目標値 (2060年)	2025年時点の 目標値	2025年時点の実績値 (2025年)
全体	870人	811人	830人	未公表 (国勢調査報告用速報値)

資料：第2期座間味村人口ビジョン報告資料及び住民基本台帳より作成

4. 第3期座間味村人口ビジョンの目標

本村の人口は、第2期座間味村人口ビジョンの目標としていた800人に対して、目標を上回る人口を維持しています(2025年10月時点 856人)。

人口ビジョンは長期的な人口目標であり、第3期においては、2050年までの間、総人口800人超の水準を維持することを目標に掲げます。

《本村の人口の将来展望》 2050年まで、総人口800人超の水準を維持する

これからの座間味村の未来を担う若手・子育て世代を主なターゲットとして、座間味村の魅力を高めることで、関係人口の増大、U・Iターン移住者増加による社会増を実現する

子育て環境の整備、雇用の創出・安定化等を通じて、「Iターン・Uターン移住による社会増」を実現するとともに、安心して暮らせる定住環境を整備する

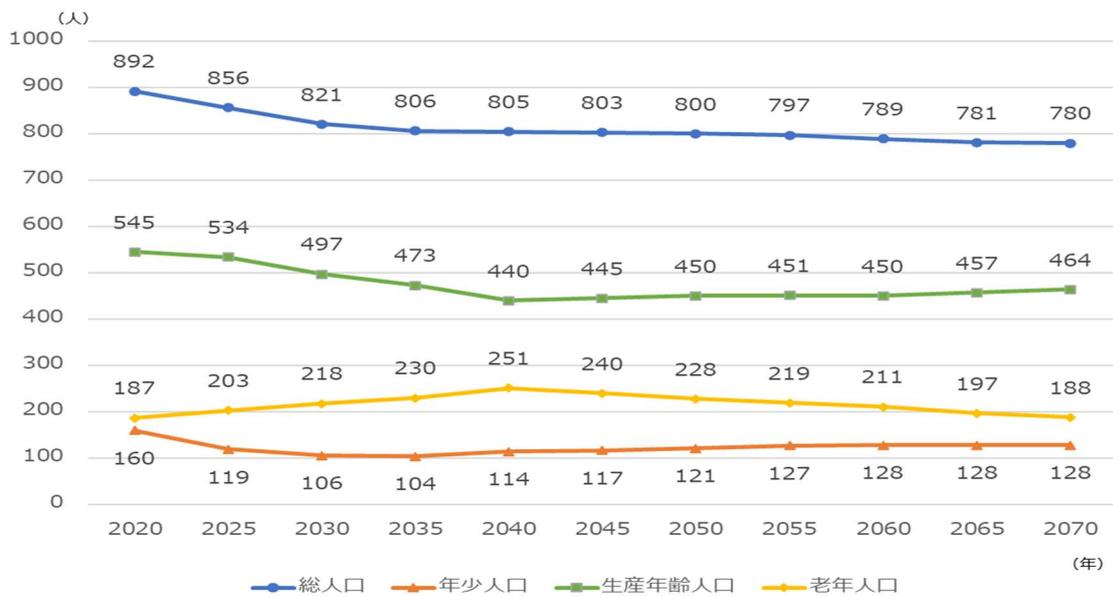
村民の子育て環境に関する不安を解消し、
出産・子育て・教育の希望をかなえることで、出生数の減少を抑制・回復させる

5. 将来人口維持のための年齢階層別の人口目標

2050年まで、総人口800人超の水準を維持するための将来人口目標を設定しました。

将来的に減少する生産年齢人口を維持するために、生産年齢人口の移住定住の促進と子育て支援を重点的に行います。

将来人口維持のための年齢階層別の人口目標



(人) \ (年)	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060	2065	2070
総人口	892	856	821	806	805	803	800	797	789	781	780
年少人口	160	119	106	104	114	117	121	127	128	128	128
生産年齢人口	545	534	497	473	440	445	450	451	450	457	464
老年人口	187	203	218	230	251	240	228	219	211	197	188
合計特殊出生率	1.78	1.81	1.86	1.91	1.92	1.92	1.93	1.93	1.93	1.93	1.93

第3期座間味村総合戦略の基本目標と方向性

基本目標		基本的方向	施策	
さ	「座間味村ならではの」の個性を活かした取り組みで地域の活力を増大	<p>○座間味村に関りのある方との関係性を強化し、関係人口の増大を図る。</p> <p>○多世代交流を通じ、地域コミュニティ強化により村民の結束力を高め、定住を促進する。</p> <p>○座間味村の個性や文化を理解・尊重する移住者を増加・定住させるため、座間味村特有の取組や魅力を発信するとともに、受け入れ態勢を強化し、U・I ターン増加を図る。</p>	1	関係人口増加に向けた情報発信の推進
			2	しま「暮らし」体験の推進
			3	定住促進に向けた医療や福祉、交通、住居などの「暮らし」の支援
			4	三島交流による、村民のつながり強化
			5	住宅整備
			6	空き家の利活用促進
			7	GXによる持続可能な地域づくり
			8	DX促進による地域の活性化
			9	ふるさと納税や企業版ふるさと納税制度の活用による資金調達強化
			10	地域防災力の向上
ま	「また訪れたい」「ここに住みたい」と思える村づくりを進め、賑わいを将来に渡って続けていく	<p>○主要産業である観光を官民一体となって強化するとともに、座間味村の自然・文化等を活かして「新たな魅力」を提供することで、通年の観光需要と雇用の創出・安定化を図る。</p> <p>○農水産業の振興を図るとともに、新たな産業を創出し、地域産業の活性化を図る。</p>	11	観光産業の持続的発展に向けた受入体制の強化
			12	通年での観光需要の拡大に向けた座間味村観光の「新たな魅力」創出
			13	産業振興と担い手確保
			14	農水観連携による新たな産業の創出
み	みんなで子育てを支え、若い世代の出産・子育て・教育の希望をかなえるとともに、 生涯にわたり学びの機会を提供し、地域文化の理解を深め、むらの未来を支える“人”の育成をむら一体で行う	<p>○「繁忙期である夏季を中心とした保育ニーズ」など、座間味村ならではの希望に沿った子育て環境をむら一体で整備し、座間味村を出産・子育て・教育の場を選んでもらう。</p> <p>○むらの未来を支える“人”の育成をむら一体で行い、若い世代が活躍できるむらをつくる。</p>	15	妊娠・出産環境の整備
			16	島の子育て環境の整備
			17	魅力ある教育環境の創出
			18	地域人材の育成

※第2期総合戦略から追加・修正のあった項目については赤字記載としている

1. 本総合戦略におけるむらの将来イメージ図 (U・I ターン、定住)



イラスト画像は生成 AI ツール「Microsoft Copilot」により作成

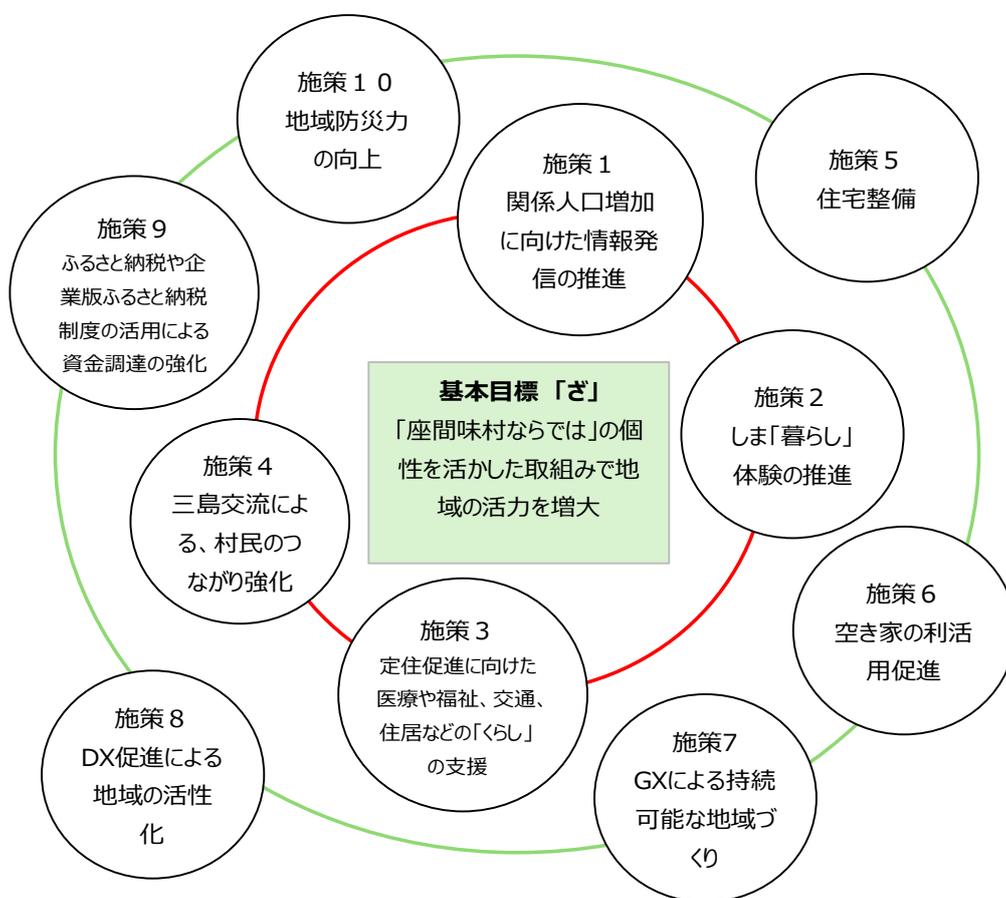
2. 第3期座間味村総合戦略の各施策の基本的方向とKPI目標

ざ：「座間味村ならではの」個性を活かした取り組みで地域の活力を増大

【数値目標と基本的方向】

数値目標と基本的方向「ざ」	
数値目標	地域の魅力向上による生産年齢人口の社会増を目指す ◎生産年齢人口の社会増（年間 +6人） R3～R6年平均実績（年間 5.5人）
基本的方向	○座間味村と関わりのある方との関係性を強化することで関係人口増加を図っていきます。 ○多世代交流や地域コミュニティ強化により村民の結束力を高めることを大切にします。 ○官民一体となり、自然環境保全や文化の理解により、地域の魅力を高め、発信することで、定住したいと考える人口を増やし、人口の社会増加につなげます。

「ざ」むらづくり分野の施策



【各施策及び重要業績評価指標（KPI）】

No	施策内容	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 2025 年	目標値 2031 年	主担当課
1	関係人口増加に向けた情報発信の推進	関係コンテンツ登録者数 (アイランダーズ LINE Facebook ふるさと納税)	10,012 人	16,400 人	総務課 船舶・観光課
2	しま「暮らし」体験の推進	体験プログラム実施数	-	年 2 件	総務課
3	定住促進に向けた医療や福祉、交通、住居などの「暮らし」の支援	村民の生活に対する満足度 (村民アンケート)	62.3%	75%	住民課
4	三島交流による村民のつながり強化	イベント開催数	年 3 件	年 5 件	総務課
5	住宅整備	住宅整備棟数	-	1 棟	総務課
6	空き家の利活用促進	空き家の再活用数	-	計画期間 計 15 戸	総務課
7	GX による持続可能な地域づくり	座間味村温暖化対策 実行計画に基づく 事業実施	-	2030 年までに温室 効果ガス 26%削減	住民課
8	DX 促進による地域の活性化	行政オンライン 手続き業務数	34 業務	100 業務	総務課
9	ふるさと納税や企業版ふるさと納税制度の活用による資金調達の強化	寄付金額	18 百万円	100 百万 円	総務課
10	地域防災力の向上	自主防災組織設置	-	設置完了	総務課

※第 2 期総合戦略から追加・修正のあった項目については赤字記載としている

【各施策における事業内容一覧】

施策		事業内容		担当課
1	関係人口増加に向けた情報発信の推進	(1)	村・島の魅力発信	総務課 船舶・観光課
2	しま「暮らし」体験の推進	(2)	暮らし体験ツアー	総務課
		(3)	移住検討者向け PR 動画の作成・配信	総務課
3	定住促進に向けた医療や福祉、交通、住居などの「暮らし」の支援	(4)	移住者向け支援事業	総務課
		(5)	通院等支援事業	住民課
		(6)	公共交通の拡充	船舶・観光課
		(7)	健康推進事業	住民課
4	三島交流による、村民のつながり強化	(8)	みつしま交流事業	総務課
5	住宅整備	(9)	U・I ターン向け住宅整備	総務課 産業振興課
6	空き家の利活用促進	(10)	空き家の利活用促進事業	総務課
7	GX による持続可能な地域づくり	(11)	自然体験学習	教育委員会
		(12)	村民・事業者向け GX セミナーの開催	住民課
		(13)	サンゴ保全・海浜環境保全事業	船舶・観光課 住民課
		(14)	省エネ・新エネの導入	住民課
8	DX 促進による地域の活性化	(15)	那覇支所の開設検討	総務課
		(16)	行政オンライン手続きの拡充	総務課
9	ふるさと納税や企業版ふるさと納税制度の活用による資金調達の強化	(17)	ふるさと納税の返礼品開発事業	総務課
		(18)	企業版ふるさと納税の強化	総務課
10	地域防災力の向上	(19)	自主防災組織の設立	総務課
		(20)	避難所・避難経路の整備	総務課 産業振興課
		(21)	備蓄品の充実	総務課

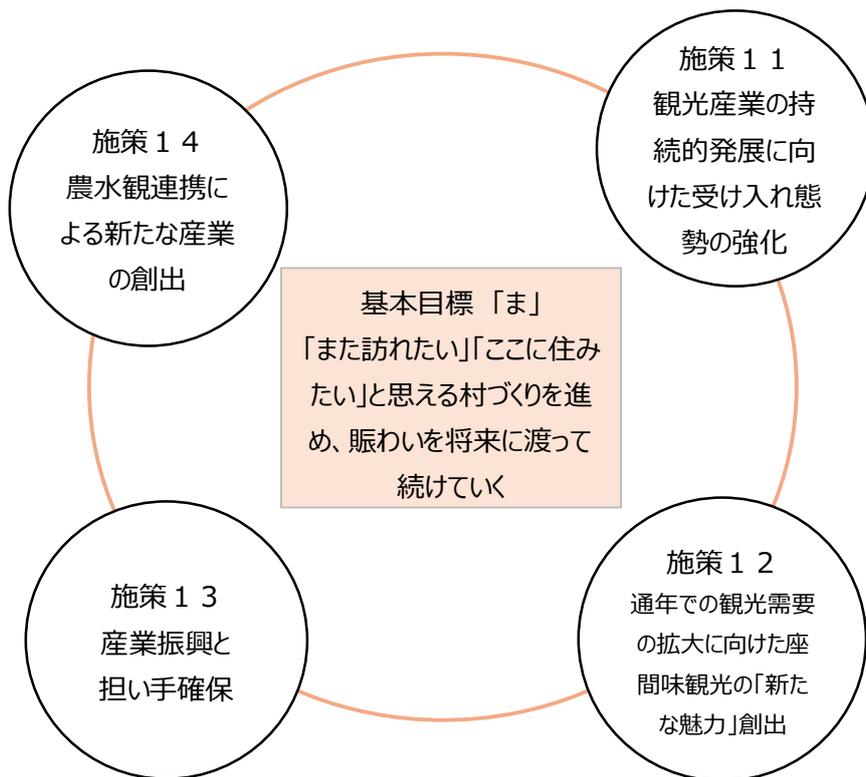
※第 2 期総合戦略から追加・修正のあった項目については赤字記載としている

ま：「座間味村ならではの」の個性を活かした取り組みで地域の活力を増大

【数値目標と基本的方向】

数値目標と基本的方向「ま」	
数値目標	農水観連携による、座間味村観光の新たな魅力創出 ◎観光客数 年間 130,000 人（閑散期 12 月～3 月 約 7,000 人増） （R7 年実績 122,256 人）
基本的方向	○主要産業である観光産業を官民一体となって強化するとともに、座間味村の自然・文化等を活かした「新たな魅力」を提供することで、通年での観光需要と雇用の創出・安定化を図っていきます。 ○農水産業の振興を図るとともに、新たな産業を創出し、地域産業の活性化を図っていきます。

「ま」しごと分野の施策



【各施策及び重要業績評価指標（KPI）】

No	施策内容	重要業績評価指標（KPI）	基準値 2025年	目標値 2031年	主担当課
11	観光産業の持続的発展に向けた受入体制の強化	観光客の満足度（アンケート）	-	75%	船舶・観光課
12	通年での観光需要の拡大に向けた座間味村観光の「新たな魅力」創出	閑散期（12～3月）の観光客数	18,390人	25,700人	船舶・観光課
13	農業振興と担い手確保	農地法に基づき活用できる耕作地数	-	50筆	産業振興課
14	農水観連携による新たな産業の創出	新たな産業の創出	-	新規産業立上1件	産業振興課

【各施策における事業内容一覧】

施策	事業内容		担当課
11 観光産業の持続的発展に向けた受入体制の強化	(22)	観光産業の持続的発展に向けた取組	船舶・観光課
	(23)	船舶手続きの利便性向上	船舶・観光課
	(24)	観光客向けアンケート調査の実施	船舶・観光課
	(25)	観光客向け防災対策	船舶・観光課 総務課
	(26)	観光地・公共施設へのWi-Fi設置	船舶・観光課
	(27)	公共施設の指定管理移行	船舶・観光課 教育委員会
	(28)	就労ポータルサイト構築、特定地域づくり事業協同組合制度の検討	総務課
12 通年での観光需要拡大に向けた座間味村観光の「新たな魅力」創出	(29)	冬ならではの絶景と自然体験を届ける情報発信	船舶・観光課
13 農業振興と担い手確保	(30)	農地活用調査	産業振興課
	(31)	農地活用の促進	産業振興課
	(32)	販売所の整備	産業振興課
14 農水観連携による新たな産業の創出	(33)	地元製品の活用促進	産業振興課
	(34)	特産品開発事業	産業振興課
	(35)	農水産業基盤強化事業	産業振興課
	(36)	農水観連携による新たな産業創出	産業振興課

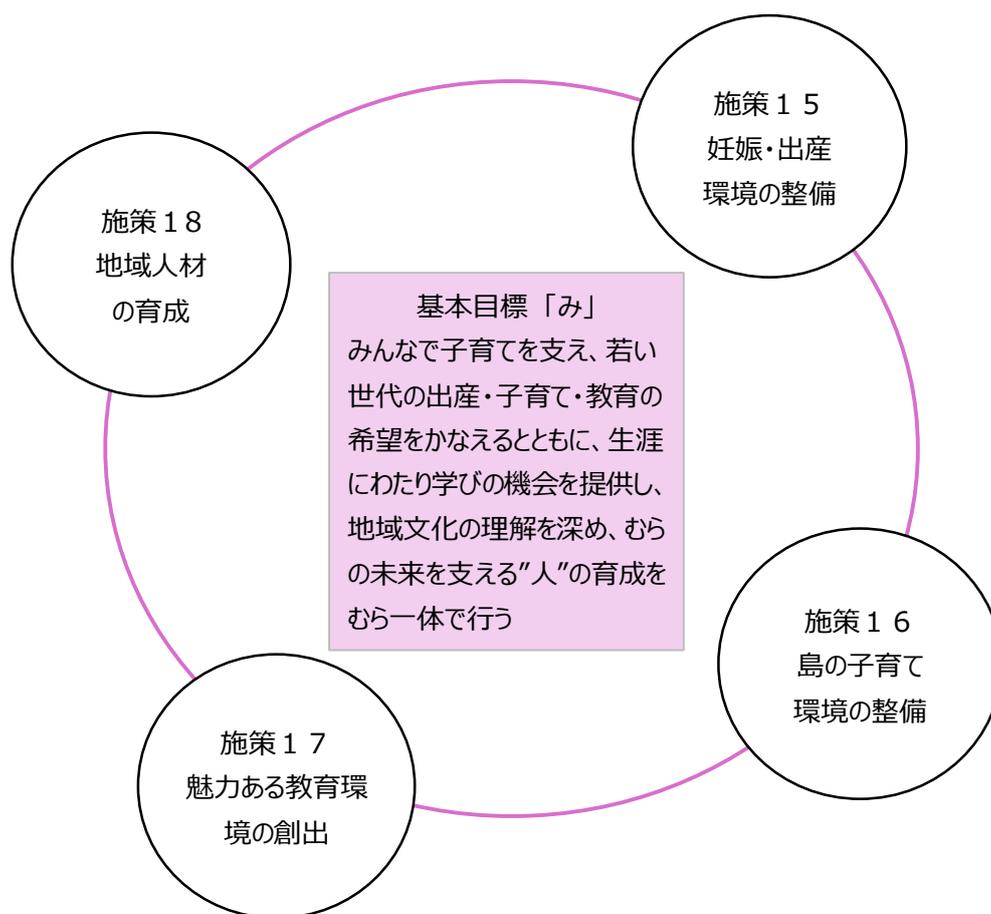
※第2期総合戦略から追加・修正のあった項目については赤字記載としている

み：みんなで子育てを支え、出産・子育て・教育の希望をかなえる

【数値目標と基本的方向】

数値目標と基本的方向「み」	
数値目標	安心して出産・子育てできる環境 ◎子育て支援の満足度 50%（村民アンケート） （R6 年度実績 26%）
基本的方向	○「繁忙期である夏季を中心とした保育ニーズ」など、座間味村ならではの希望に沿った子育て環境をむら一体で整備し、座間味村を出産・子育て・教育の場に選んでもらえる取り組みを行います ○むらの未来を支える“人”の育成をむら一体で行い、若い世代が活躍できるむらをつくりまします。

「み」 出産・子育て・教育分野の施策



【各施策及び重要業績評価指標（KPI）】

No	施策内容	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 2025年	目標値 2031年	主担当課
15	妊娠・出産環境の整備	妊産婦の交流イベント開催数	-	年3件	住民課
16	島の子育て環境の整備	保育事業の充実	-	村全体に保育事業を実施	住民課
17	魅力ある教育環境の創出	教育環境に対する保護者満足度（アンケート）	26%	50%	教育委員会
18	地域人材の育成	地域リーダー育成に係る研修会等の支援実施数	-	年2回	教育委員会 総務課

【各施策における事業内容一覧】

施策	事業内容		担当課
15 妊娠・出産環境の整備	(37)	沖縄県と連携した医療環境の整備	住民課
	(38)	妊産婦が集える場の設置	住民課
	(39)	出産祝い金事業	住民課
16 島の子育て環境の整備	(40)	阿嘉・慶留間での保育事業の実施	住民課
	(41)	預かり保育事業の実施	教育委員会
	(42)	SNSを活用した支援情報発信	住民課
17 魅力ある教育環境の創出	(43)	留学制度及び里親留学等への支援	教育委員会
	(44)	恒久平和の発信	住民課 教育委員会
	(45)	外国人指導助手（ALT）配置事業	教育委員会
	(46)	孺恋村交流事業	教育委員会
	(47)	地域国際交流事業	教育委員会
	(48)	小中学校教育活性化事業	教育委員会
	(49)	離島高校生支援事業	教育委員会
	(50)	スポーツ大会等派遣事業	教育委員会
	(51)	奨学金制度の活用促進	教育委員会
18 地域人材の育成	(52)	地域人材育成事業	教育委員会 総務課
	(53)	生涯学習の充実	総務課

※第2期総合戦略から追加・修正のあった項目については赤字記載としている

第3期総合戦略におけるSDGsの視点

1. 持続可能な開発目標（SDGs）とは

持続可能な開発目標（SDGs Sustainable Development Goals）は、2015年9月の国連で採択されたもので、国連加盟193カ国が2016年から2030年までの15年間で達成するために掲げた目標であり、環境、経済、社会それぞれの側面を統合的に向上させるため、17の目標と169のターゲットから構成されています。この目標の達成に向け、政府だけでなく、自治体や企業、諸団体、村民にも役割があり、それぞれが協力・連携しあうことが求められています。



※SDGs ロゴは国連のガイドラインに基づき使用

持続可能な開発目標（SDGs）17の目標一覧

SDGs 持続可能な 17 の目標		
1	貧困をなくそう	あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困を終わらせる
2	飢餓をゼロに	飢餓を終わらせ、食料安全保障と栄養改善を達成し、持続可能な農業を促進する
3	すべての人に健康と福祉を	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する
4	質の高い教育をみんなに	すべての人に包摂的かつ公平な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する
5	ジェンダー平等を実現しよう	ジェンダー平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る
6	安全な水とトイレを世界中に	すべての人に水と衛生へのアクセスを確保し、持続可能な管理を推進する
7	エネルギーをみんなに そしてクリーンに	すべての人に安価で信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
8	働きがいも経済成長も	包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な雇用、働きがいのある仕事を促進する
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	強靱なインフラを整備し、持続可能な産業化を促進し、イノベーションを推進する
10	人や国の不平等をなくそう	国内および国家間の不平等を是正する
11	住み続けられるまちづくりを	包摂的、安全、強靱かつ持続可能な都市と人間居住を実現する
12	つくる責任 つかう責任	持続可能な消費と生産のパターンを確保する
13	気候変動に具体的な対策を	気候変動とその影響に対して緊急に行動する
14	海の豊かさを守ろう	持続可能な開発のために海洋と海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
15	陸の豊かさも守ろう	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用を促進し、森林の持続可能な管理、砂漠化の防止、生物多様性の損失を阻止する
16	平和と公正をすべての人に	持続可能な開発のために平和的で包摂的な社会を促進し、すべての人に司法へのアクセスを提供し、効果的で責任ある制度を構築する
17	パートナーシップで目標を達成しよう	実施手段を強化し、持続可能な開発のためのグローバル・パートナーシップを活性化する

2. 第3期総合戦略の主な事業とSDGs目標との関連一覧

	SDGs目標																
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
事業内容	貧困をなくそう	飢餓をゼロに	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなに そしてクリーンに	働きがいも経済成長も	産業と技術革新の基盤をつくろう	人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを	つくる責任 つかう責任	気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさを守ろう	平和と公正をすべての人に	パートナーシップで目標を達成しよう
(1) 村・島の魅力発							●			●							
(2) 暮らし体験ツアー							●			●							
(3) 移住検討者向けPR動画の作成・配信							●	●		●							
(4) 移住者向け支援									●	●						●	
(5) 通院等支援事業	●		●							●	●						
(6) 公共交通の拡充								●		●							
(7) 健康推進事業			●							●							
(8) みつしま交流事業										●	●						
(9) U・Iターン向け住宅整備										●							
(10) 空き家の利活用促進事業										●							
(11) 自然体験学習				●						●				●	●		
(12) 村民・事業者向けGXセミナーの開催							●					●	●				
(13) サング保全・海浜環境保全事業										●							
(14) 省エネ・新エネの導入							●					●	●				
(15) 那覇支所の開設検討								●	●		●						
(16) 行政オンライン手続きの拡充											●						
(17) ふるさと納税の返礼品開発事業								●	●		●						
(18) 企業版ふるさと納税の強化											●						●
(19) 自主防災組織の設立											●		●				
(20) 避難所・避難経路の整備											●		●				
(21) 備蓄品の充実											●	●					
(22) 観光産業の持続的発展に向けた取り組み								●			●						
(23) 船舶手続きの利便性向上									●		●						
(24) 観光客向けアンケート調査								●			●						
(25) 観光客向け防災対策								●			●		●				
(26) 観光主要地・公共施設へのWi-Fi設置									●								

SDGs 目標 事業内容		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
		貧困をなくそう	飢餓をゼロに	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなに そしてクリーンに	働きがいも経済成長も	産業と技術革新の基盤をつくろう	人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを	つくる責任 つかう責任	気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさを守ろう	平和と公正をすべての人に	パートナーシップで目標を達成しよう
(27)	公共施設の指定管理移行											●	●				●	
(28)	就労ポータルサイトの構築、特定地域づくり事業協同組合制度の検討								●	●								
(29)	自然景観を感じる情報発信											●	●			●		
(30)	農地活用調査		●						●				●					
(31)	農地活用の促進		●							●			●			●		
(32)	販売所の整備		●						●	●		●	●					
(33)	地元産品の活用促進（地産地消）		●						●			●	●					
(34)	特産品開発事業		●						●	●		●	●					
(35)	農水産業基盤強化事業		●						●						●	●		
(36)	農水親連携による新たな産業の創出								●	●		●	●					
(37)	沖縄県と連携した医療環境整備			●						●		●						
(38)	妊産婦が集える場の設置			●		●					●	●						
(39)	出産祝い金事業	●		●		●						●						
(40)	阿嘉・慶留間での保育事業の実施			●	●	●						●						
(41)	預かり保育事業の実施			●	●	●						●						
(42)	SNSを活用した支援情報発信			●		●				●								
(43)	留学制度及び里親留学等への支援				●													
(44)	恒久平和の発信				●												●	●
(45)	外国人指導助手（ALT）配置事業				●													●
(46)	孺恋村交流事業				●							●						●
(47)	地域国際交流事業				●						●	●						●
(48)	小中学校教育活性化事業				●					●								
(49)	離島高校生支援事業	●			●						●							
(50)	スポーツ大会等派遣事業			●	●							●						
(51)	奨学金制度の活用促進				●				●		●							
(52)	地域人財育成事業				●				●			●						
(53)	生涯学習の充実				●						●							

